

男子ホッケーU21日本代表チーム

Uttar Pradesh Hockey Junior World Cup Men Lucknow 2016 (IND)

日付	2016年12月11日 12:00～ :		
場所	インド・ラクナウ	天候	曇り
試合	第3戦	通算結果	日本 0勝3敗

RESULT

Country	1	(0 - 2)	6	Country
日本			1 - 4			ドイツ
JAPAN						Germany

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
35	1	中上 裕規 (GK)			
✓	3	亀山 紅葉			
✓	4	谷光 未有			
6	5	近藤 辰徳			
7	6	畑野 修平			
✓	7	千葉 健寛			
✓	8	稲山 巧			
12	10	新井 稜			
✓	11	亀崎 信一			
✓	12	田中海 渡			
11	13	池田 瑞			
✓	15	林 聡馬			
✓	16	小沢 諒 (C)			
✓	17	山崎 晃嗣			
18	18	杉山 惇士	61		
✓	21	千田 拓美 (GK)			
7	22	福田 健太郎			
✓	23	渡辺 晃大			
Coach	長屋 恭一				
Manager	三澤 孝康				
UMPIRE	ADIMAH Aziz(GHA)				

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	KÜPPERS Lennart (GK)			
✓	4	WEINKE Ferdinand			
✓	5	WINDFEDER Lukas			
7	7	NGUYEN LUONG Tino			
✓	8	BOECKEL Anton			
✓	9	HÜTTERMANN Henning			
7	10	WERNER Maximilian			
✓	11	STAIB Constantin ©			
✓	12	HERZBRUCH Timm			
✓	13	GRÜNENWALD Nils			
7	14	MEYER Julius	55		
8	15	SCHOLTEN Florian			
✓	17	PRINZ Thies Ole			
8	20	BOSSERHOFF Niklas			
✓	23	GROBE Johannes			
8	27	SCHIFFER Jan			
✓	30	SCHMID Philip			
	31	GARST Niklas (GK)			
Coach	ALTENBURG Valentin				
Manager	LANGNER Eric				
UMPIRE	SWEETMAN David(SCO)				

Team	Minute	Name	Action	Score
GER	3	STAIB Constantin	FG	0-1
GER	25	BOECKEL Anton	FG	0-2
GER	39	BOECKEL Anton	FG	0-3
GER	54	PRINZ Thies Ole	FG	0-4

Team	Minute	Name	Action	Score
GER	58	HERZBRUCH Timm	PC	0-5
GER	63	WINDFEDER Lukas	PC	0-6
JPN	67	小沢 諒	FG	1-6

3戦(予選リーグ最終戦)の相手は、ドイツである。日本のセンターパスにより試合が開始される。開始早々から、ドイツの激しいプレッシャーに対応できず、日本は、ボールを奪われることが多い。3分、ドイツ、敵陣で日本DFのクリアミスにより奪ったボールを右から突破しシュートを打ち、リバウンドをリバースヒットで豪快に決め先制する。5分PCを獲得したドイツは#5WINDFEDER Lukasがフリックシュートを打つがDFに当たりLCIに逃れる。7分日本は、カウンターにより右サイドからドリブル突破をするがシュートまで持ち込みができない。続く10分インターフェアによりPCを獲得し、#4谷光がフリックシュートを打ち、惜しくも左上に外れる。その後も、ドイツペースで試合は進む。ドイツは、12分に左サイドから回り込みPCを獲得する。このPCは、3本連続するが、GK#21千田が好守し追加点を許さない。徐々に落ち着きを取り戻した日本は、23分、カウンターにより#5近藤がシュートを放つがGKにセーブされる。ドイツは25分、左から突破し、リバースヒットを打ち、右サイドの#8BOECKEL Antonタッチシュートを決め追加点をあげる。28分、日本は、ターンオーバーから#22福田が右から突破しシュートを放つがDFがクリアする。日本はその後も流れを掴めず、0-2で前半を折り返す。

後半開始、これ以上失点をしないようハーフDFで守りかため、カウンター狙いの日本に対して、ドイツは、早いパス回しで、果敢に攻めてくる展開。39分ドイツは、カウンターから左サイドを回り込み、センターリングし、日本DFのマークミスによりタッチシュートを決め3点目をあげる。42分日本は、右サイドから回り込み、サークルトップ中央にセンターリング、#16小沢が強引に左サイドに持ち込みPCを獲得するが、このPCはレシーブミスによりチャンスを逃す。徐々に流れを掴み、日本ペースでの試合が続く。44分日本は、PCを獲得するも、#4谷光のフリックシュートが1番DFにブロックされLCIになる。ドイツは、54分中盤でボールを奪い、華麗なパスワークで、DF・GKをで交わし、4-0。失点後は、日本の足が止まり、立て続けに58分・63分にPCを取られ、豪快にフリックシュートを決められ追加点を許す。ドイツは、GKを下げ、パワープレーの布陣を引いてくる。67分#22福田のドリブル突破から相手の反則を誘い、PCを獲得する。このチャンスで何とか得点を奪いたい日本であったが、再びレシーブミス、チャンスがなくなつたかに見えたがこのボールを#16小沢につなぎ右から突破し、スリーブヒットを打ち、初ゴールをあげる。この後も日本は、果敢に攻めるもののゴールをすることができず1-6で試合が終了した。ドイツのパワー、スピードに圧倒されただけでなく、サークル内での攻防のレベルの差は歴然としており、なすすべがない試合となった。

次戦は、順位決定戦(13~16位)。予選リーグでの戦いの経験を生かし、チーム一丸となって13位を目指します。

日本	8	シュート数	15	Germany
	4	PC数	7	

次戦(順位決定戦13~14位) 12月14日 時間・対戦相手未定

校閲:男子U21ヘッドコーチ 長屋 恭一
 記責:男子U21チームリーダー 穴田 直樹